



# わだいのひろば

## こんにちは 保健センターです

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX 0495-77-0550

### 見逃さないで熱中症の初期サイン

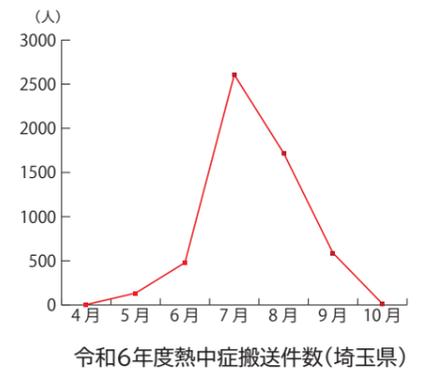
熱中症は、気温や湿度の高い環境にいることで体温の調節がうまくいかず、めまい、吐き気、頭痛などの症状が起こります。屋外はもちろん室内でじっとしていても発症することがあり、重症化すると命の危険もあるので注意が必要です。

6月は梅雨の晴れ間に突然気温が上昇する日や、雨やくもりでも蒸し暑い日が続くため、熱中症の危険性が高まります。熱中症の初期サインを見逃さずしっかりと対策を行いましょう。

### 埼玉県内での熱中症の状況

埼玉県内では、令和6年6月に約500人が救急搬送されています。これは1日に15人以上が搬送されていることとなります。7月はさらに増え約2,600人が救急搬送されていて、年間で最も多くなっています。これは1日に80人以上が搬送され、県内の市町村数で割ると神川町でも毎日1人搬送されている計算となります。

また、全体の搬送者数のうち約35%が入院の必要がある状況となっています。



### 熱中症の初期サインに気を付けましょう！

熱中症の代表的なサインとして「めまい、立ちくらみ、足がつる」などがあります。

熱中症は「まだ大丈夫」と無理をしてしまうことから始まるといわれています。初期サインが出たら水分・塩分の補給、衣服を緩めて体の熱を逃がす、冷房の効いた部屋・風通しの良い日陰などの涼しい場所で休むようにしましょう。



### 受賞おめでとうございます！

2月23日(日)埼玉県スポーツ協会創立100周年記念式典にて、内海ハル子さんが功労者として表彰されました。

内海さんは、教員時代に小学校体育連盟でダンスの指導を行ったことを契機に長年埼玉県女子体育連盟の役員として活動され、埼玉県のスポーツ振興に大きく貢献した功績によりこの度受賞されました。おめでとうございます。



### みんなで学んで守ろう交通安全

丹荘、青柳、神泉の3小学校で交通安全教室が行われました。校庭内に信号機を設置し、実際の交差点に近い状況の中で児玉警察署の警察官や町の交通指導員から横断歩道の渡り方や自転車運転時の交通ルールを学びました。児童たちは真剣な表情で話を聞きながら、安全な行動の大切さを確認していました。

事故に遭わないよう、交通ルールを守りましょう。



### 道路環境を整えて交通安全を推進

5月18日(日)町内各所で道路環境整備が実施されました。

交通安全協会神川町各支部、交通安全母の会、交通指導員、児玉警察署関係者の約120名が参加し、汚れたカーブミラーの清掃を行いました。綺麗に磨かれたカーブミラーは見通しがとても良くなりました。

交通事故のない安全な地域を目指しましょう。

### 「熱中症特別警戒アラート」発表時にはご注意ください！

「県内全域の暑さ指数(WBGT)35以上の、過去に例のない広域的な危険な暑さ」が予測される際に、熱中症特別警戒アラートが発表されます。

昨年も非常に暑い夏でしたが、過去に「熱中症特別警戒アラート」の発表基準と同様の状況になったことは一度もなく、誰もが経験したことのない暑さです。発表された際は、エアコンを適切に使用しこまめに水分・塩分の補給をしましょう。

また、発表時には総合福祉センター、多目的交流施設、中央公民館の各施設開館日の午前9時から午後5時までクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)を開設します。